

全国の自治体・園等の先進事例や、国内外の研究成果から、
これからの“森と自然を活用した保育・幼児教育”の活性化に向けた理論・方法論を学ぶ

『森と自然の育ちと学び』連続セミナー2021

2021年3月 於:オンライン会議システム「ZOOM」「YouTube」

Key
word

今年は4テーマ!

(参加費無料)

「効果影響」、「保育者等養成」、「地方創生」、「保幼小連携」



近年、子どもの主体性・協調性・自己肯定感等の「非認知能力」等を育む観点からの「保育・幼児教育」の質の向上や、子育て世代の「移住促進」、新たな「森林空間利用」の促進等の多様な視点から、「森と自然を活用した保育・幼児教育」への関心が高まっています。

こうした中で、2018年10月に設立された「森と自然の育ちと学び自治体ネットワーク」には、約120の自治体が参画するに至っています。そして、2020年度には、上記の4つのテーマで、学識経験者と自治体担当者等との対話を通して、新たに課題解決の理論・方法論等を検討・整理する「森と自然の育ちと学びラボ2020」を開催しました。

そこで、その成果を広く共有するとともに、多くの地域の関係者と意見交換を行うために「連続セミナー」を開催します。



森と自然の育ちと学び自治体
ネットワーク 設立総会
(2018/10)

2021年3月2日(火) 13:30~17:00

第1回 “自然保育”の子どもの発達への効果・ 影響と 効果を高める仕組みづくり

講演者



北澤 明子
(秋草学園
短期大学)



柴田 千賀子
(仙台大学)



新戸 信之
(秋草学園
短期大学)



室井 修一
(国立青少年教育
振興機構)

事例
発表

- 上田女子短期大学
- しずおか環境教育研究会「エコエデュ」
- 上越教育大学附属幼稚園

2021年3月5日(金) 14:30~18:00

第2回 “自然保育”を担う保育士/幼稚園教諭等 の養成・研修の仕組みづくり

講演者



山口 美和
(上越教育大学
大学院)



松本 信吾
(岐阜聖徳
学園大学)



萩原が 裕作
(岐阜県立
森林文化アカデミー)



大道 香織
(広島大学
大学院院生)

事例
発表

- 上田女子短期大学
- 岐阜県立森林文化アカデミー 森林総合教育センター
- 岐阜県 関市

2021年3月8日(月) 13:30~17:00

第3回 地方の豊かな自然を活かす“自然保育” による地方創生～移住促進から保育者確保まで

講演者



浅野 由子
(日本女子大学)



柴田 卓
(郡山女子大学
短期大学部)



坂本 祐子
(県民健康
科学大学)

事例
発表

- 長野県 安曇野市
- 長野県 伊那市
- 奈良県 天理市・森のようちえんウィズナチュラ

2021年3月9日(火) 13:30~17:00

第4回 “アクティブ・ラーニング”時代の 森と自然を活かした保幼小連携の促進策

講演者



山口 美和
(上越教育大学
大学院)



柳原 高文
(名寄市立大学)

事例
発表

- 認定こども園神田保育園／益田市保育研究会
- 滋賀県 琵琶湖環境部 森林政策課
- 滋賀県 大津市立葛川小・中学校
- びわ湖の森のようちえん・えくぼ保育園
- 都留市宝の山ふれあいの里ネイチャーセンター

構成

【メインプログラム】
概要報告・事例紹介・質疑応答

- ・研究者等より理論・方法論の紹介
 - ・自治体・園等による先進事例紹介
 - ・質疑応答
- ※質問はZOOM参加者からのみ受付

【オプションプログラム】
ワークショップ・相談会

※ZOOM参加者のみ

- ・参加者同士での学びを深めるワークショップ
- ・講師・事例発表者との連絡先交換
- ・講師・事例発表者への個別相談

※詳細については、別紙プログラムをご参照ください。各回とも、プログラムを変更することもあります。

対象

- 「森と自然の育ちと学び自治体ネットワーク」会員自治体及びその関係者
- 「森と自然を活用した保育・幼児教育」に関心のある方
(自治体・団体関係者、保育士・幼稚園教諭、学識経験者、森林・自然・野外教育の関係者、地域関係者、保護者等)

参加費

無料

参加
タイプ

以下の2タイプで、参加者の申込を受け付けます。

参加タイプ	参加可能なプログラム	参加対象
①ZOOM 参加	● メインプログラム ● オプションプログラム	✓ 「自治体ネットワーク」会員都道府県・市町村(※)及びその関係団体の職員等 ✓ 「自治体ネットワーク」会員市町村(※)の行政区域内に所在する組織の関係者(関係団体・保育士・幼稚園教諭、研究者、森林・自然・野外活動関係者等) (※) 今後、参加予定を含む。「自治体ネットワーク」への参加方法については、コチラをご欄下さい。
②YouTube 参加	● メインプログラム	✓ 幅広い自治体・関係団体関係者、保育士・幼稚園教諭等、研究者、森林・自然・野外活動関係者、保護者、その他

お申込

- 開催5日前までに、[申込フォーム](#)から参加登録をお願いします。
(お申込頂いた方に、ZOOM/YouTubeアドレスや発表資料をお送りします)

《「申込フォーム」が利用できない場合》

セキュリティ等の関係でフォームが利用できない場合は、E-mailにて、以下の「申込項目」を「mori.shizen.net@gmail.com」宛にお送り下さい。

【申込項目】 ①属性(自治体・関係団体/保育士・幼稚園教諭等/研究者/森林・自然・野外活動関係者/保護者/その他)、②お名前、③所属組織・部署・役職、④住所、⑤TEL(携帯)、⑥E-Mail、⑦(自治体のみ)自治体ネットワークへの参加有無(参加済み・参加予定・未参加)、⑧参加タイプ(ZOOM参加※/YouTube参加)、⑨参加希望回(第1回～第4回)、⑩備考

※上記の「参加タイプ」の対象要件をご確認下さい。

お問合せ

「森と自然の育ちと学び」連続セミナー2021 運営事務局

《本企画全般》(公社)国土緑化推進機構 政策企画部 (担当: 木俣)

TEL: 03-3262-8437 E-mail: kimata@green.or.jp

《申込受付》(一社)new education LittleTree (担当: 野村)

E-mail: mori.shizen.net@gmail.com

『森と自然の育ちと学び』連続セミナー2021 プログラム①

【第1回】

“自然保育”の子どもへの発達への効果・影響と効果をもつ仕組みづくり

日時：2021年3月2日(火) 13:30~17:00

開会	主催者挨拶 森と自然の育ちと学び自治体ネットワーク 副代表 長野県 県民文化部 こども・家庭課
【効果・影響の評価・検証方法】	
概要報告	『“自然保育”が子どもの発達に及ぼす影響・効果の先行研究概要と、効果をもつ仕組みづくり』 北澤 明子（秋草学園短期大学）
	『「自然保育」の身体活動量や体力・運動能力面の効果と、既存データを活用した効果の測定方法』 新戸 信之（秋草学園短期大学）
	『PDCAサイクルによる「自然保育」の子どもへの効果・影響の評価』 室井 修一（国立青少年教育振興機構）
事例紹介	『「自然保育」による子どもの“非認知的能力”に関する調査事例 ～「森のようちえん」の卒園児のレジリエンスと自尊感情～』 酒井 真由子（上田女子短期大学）
【コロナ禍における“自然保育”】	
概要報告	【コロナ禍】 『コロナ禍における海外の「自然保育」に関わる政策動向と研究動向』 柴田 千賀子（仙台大学 体育学部）
事例報告	『静岡県内におけるコロナ禍における「自然保育」の動向』～アンケート調査結果と各園の取組事例から～ 山本 由加（認定NPO法人しずおか環境教育研究会「エコエデュ」理事長）
	『屋外活動を基本とした幼児教育の可能性 ～コロナ禍のピンチをチャンスへ～』 泉 真理（上越教育大学附属幼稚園 副園長）
【オプションプログラム】 ※「自治体ネットワーク」会員自治体や地域の関係組織等の「ZOOM参加者」のみ対象	
ワークショップ	（参加者同士の小グループで実施） 「地域の取組・課題・学びのポイント・今後の取り組みたいこと」
相談会	登壇者と参加者のマッチング・相談会

【第2回】

“自然保育”を担う保育士・幼稚園教諭等の養成・研修の仕組みづくり

日時：2021年3月5日(金) 14:30~18:00

開会	主催者挨拶 森と自然の育ちと学び自治体ネットワーク 代表 広島県 健康福祉局 安心保育推進課
事例紹介	【養成校事例】 『保育者養成校における「自然保育コース」の設置～「信州やまほいく」制度創設と連動して～』 酒井 真由子（上田女子短期大学）
	【県事例】 『公立専修学校における「森と自然を活用した保育・幼児教育」の指導者の育成』 岐阜県立森林文化アカデミー 森林総合教育センター morinos（モリノス）
	【市事例】 『市内の全保育園が連携した「森と自然を活用した保育」の推進』 岐阜県 関市
概要報告	『ドイツの保育者の養成課程とその特色』 大道 香織（広島大学大学院 院生）
	『「自然保育」に関わる保育者等の養成・研修の現状と課題』 山口 美和（上越教育大学大学院 学校教育研究科）
	『保育士・幼稚園教諭等の養成・研修の状況と自然保育の保育者・指導者等に求められる資質・能力等』 松本 信吾（岐阜聖徳学園大学）
	『Haus des Waldes（ドイツ・BW州）の森林教育指導者育成と今後の岐阜県における指導者育成のあり方』 萩原・ナバ・裕作（岐阜県立森林文化アカデミー 森林総合教育センター morinos（モリノス））
【オプションプログラム】 ※「自治体ネットワーク」会員自治体や地域の関係組織等の「ZOOM参加者」のみ対象	
ワークショップ	（参加者同士の小グループで実施） 「地域の取組・課題・学びのポイント・今後の取り組みたいこと」
相談会	登壇者と参加者のマッチング・相談会

【第3回】

地方の豊かな自然を活かす“自然保育”による
地方創生～移住促進から保育者確保まで

日時：2021年3月8日(月) 13:30～17:00

【第4回】

“アクティブ・ラーニング”時代の
森と自然を活かした保幼小連携の促進策

日時：2021年3月9日(火) 13:30～17:00

開会	主催者挨拶 森と自然の育ちと学び自治体ネットワーク 副代表 鳥取県 子育て・人材局 子育て王国課
【地方創生・移住促進】	
概要報告	『自然豊かな地方の子育てへの都市住民のニーズ』 坂本 祐子（県民健康科学大学／群馬パース大学）
事例報告	『子育て世代と保育人材の確保に向けた「自然保育」のブランディング ～地方創生計画における「自然保育」の位置付けと「地域おこし協力隊」の配置等～』 長野県 安曇野市
	『「信州やまほいく」による移住促進による山間部の保育園の継承 ～「50年の森林ビジョン」の策定を通じた森を活かした仕事・暮らし・子育ての促進～』 長野県 伊那市
	『地域資源を活かした「自然保育」による移住促進と、保護者の子育て支援・起業支援』 岡本麻友子（森のようちえんウィズナチュラ代表）
概要報告	『自然豊かな地方の子育て環境の良さを活かした移住促進の可能性』 坂本 祐子（県民健康科学大学／群馬パース大学） 浅野 由子（日本女子大学 家政学部 児童学科）
【保育者確保・流出抑制】	
概要報告	『保育者の“働きやすさ”の向上に資する「自然保育」の価値』 浅野 由子（日本女子大学 家政学部 児童学科）
	『保育者養成校と連携した学生・生徒等と地域の園等の関わりの創出による保育者確保・流出抑制』 柴田 卓（郡山女子大学短期大学部 幼児教育学科）
【オプションプログラム】 ※「自治体ネットワーク」会員自治体や地域の関係組織等の「ZOOM参加者」のみ対象	
ワークショップ	（参加者同士の小グループで実施） 「地域の取組・課題・学びのポイント・今後の取り組みたいこと」
相談会	登壇者と参加者のマッチング・相談会

開会	主催者挨拶 森と自然の育ちと学び自治体ネットワーク 副代表 長野県 池田町教育委員会 教育長 竹内 延彦
概要報告	『森林・自然等の地域資源を活用した保幼小連携の基本的理論 ～幼児期と学童期の学びの視点の違いを踏まえて～』 山口 美和（上越教育大学大学院 学校教育研究科）
事例紹介	【事例①：地域連携型】 『地域資源を活かした“ふるさと教育”で繋ぐ「保育所保育指針」と「学習指導要領」』 塩満 恭子（認定こども園神田保育園 園長・益田市保育研究会）
	【事例②：県支援型】 『「しが自然保育認定制度」と森林環境学習「やまのこ」事業等の展開 ～多様な事業から生まれる、保幼小連携の多様な芽～』 滋賀県 琵琶湖環境部 森林政策課
	【事例③：同一教育方針型】 『小規模特認校における“森林・自然を活かした特色ある教育活動”とつながる「森のようちえん」』 澤村 幸夫（大津市立葛川小・中学校 校長） 西澤 彩木（びわ湖の森のようちえん 代表）
概要報告	『小規模特認校の特色と自然保育との親和性』 山口 美和（上越教育大学大学院 学校教育研究科）
事例紹介	【事例④：施設主導型】 『「自然ふれあい施設園」における保育園・学校等の受入と出前支援（裏山整備・活用の支援）』 佐藤 洋（都留市宝の山ふれあいの里ネイチャーセンター 学芸員）
概要報告	『森林・自然を活かした幼児期と学童期（小学校低・中・高学年）の段階的な学びと保幼小連携の実践』 柳原 高文（名寄市立大学 社会保育学科）
【オプションプログラム】 ※「自治体ネットワーク」会員自治体や地域の関係組織等の「ZOOM参加者」のみ対象	
ワークショップ	（参加者同士の小グループで実施） 「地域の取組・課題・学びのポイント・今後の取り組みたいこと」
相談会	登壇者と参加者のマッチング・相談会